

「第2次安曇野市観光振興ビジョン」策定に向けた  
事業所アンケート調査【速報】

令和4年7月  
安曇野市



## [調査の概要]

### 1 調査の目的

「第2次安曇野市観光振興ビジョン」策定に向けての基礎資料とするため。

### 2 調査設計

- 1) 調査対象：市内の事業所2,000者（社）を無作為に抽出
- 2) 調査方法：郵便法（郵送により配布し、郵送により回収）
- 3) 調査期間：令和4年6月8日～20日
- 4) 配布数：2,000票
- 5) 回収数：733票
- 6) 回収率：36.7%

### 3 集計上の留意点

- 1) 単回答設問の回答率（割合（％））は、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位までを表記しました。このため、回答率の合計が100にならない場合があります。
- 2) 複数回答方式（マルチ回答）の設問では、回答率（割合（％））は回答者総数に対する回答数の割合を示しています。したがって、回答率の合計は100になりません。同様に、回答数の合計は回答者総数とは一致しません。
- 3) 単回答設問の集計は原則表と円グラフで、複数回答設問の集計は同じく表と横棒グラフで表記してあります。ただし、特に数量等を比較したい場合には単回答に横棒グラフを用いた集計もあります。
- 4) 単回答設問の集計には特に断りせず、複数回答設問の集計には「複数回答」と付記しました。

## [目 次]

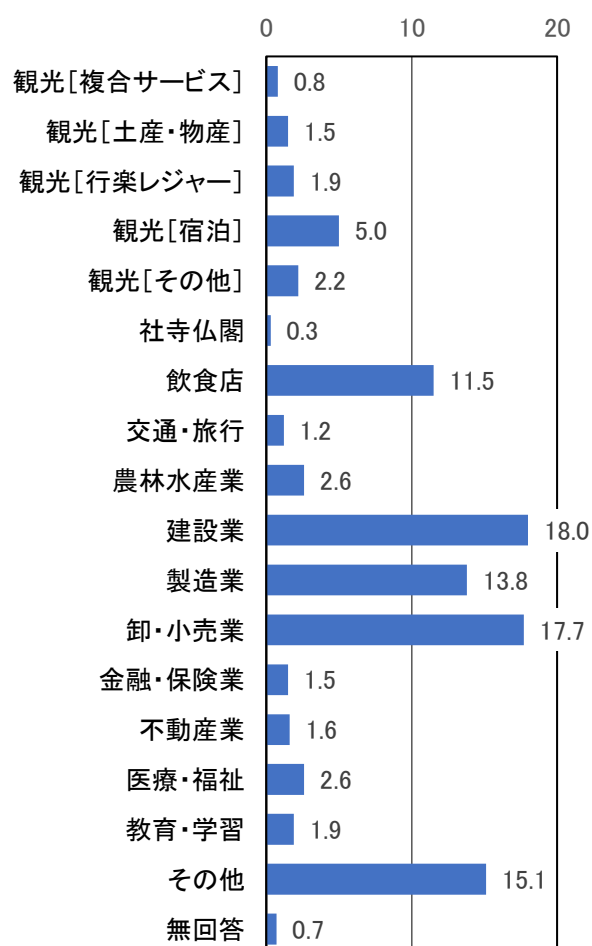
◆あなたの事業所についておたずねします.....	1
◆事業や景況感についておたずねします.....	7
◆安曇野市での事業状況についておたずねします.....	12
◆観光が地域経済に与える影響についておたずねします.....	14
◆安曇野市の魅力や観光振興の取組みについておたずねします.....	19
◆自由意見（問26） .....	29

## ◆あなたの事業所についておたずねします

問1 事業所の主な業種をお答えください

	回答数	割合(%)
観光[複合サービス]	6	0.8
観光[土産・物産]	11	1.5
観光[行楽レジャー]	14	1.9
観光[宿泊]	37	5.0
観光[その他]	16	2.2
社寺仏閣	2	0.3
飲食店	84	11.5
交通・旅行	9	1.2
農林水産業	19	2.6
建設業	132	18.0
製造業	101	13.8
卸・小売業	130	17.7
金融・保険業	11	1.5
不動産業	12	1.6
医療・福祉	19	2.6
教育・学習	14	1.9
その他	111	15.1
無回答	5	0.7
回答者総数(%ベース)	733	100.0

事業所の主な業種(総数733、単位%)



[問1「観光[その他]」の記述内容]

園芸店中心の複合店集合体／観光農園／クラフトショップ／公園緑地／ゴルフ場／ゴルフ場／体験工房  
／農業／美術館／美術館

(以上 10 件、6件未記入)

[問1「その他」の記述内容]

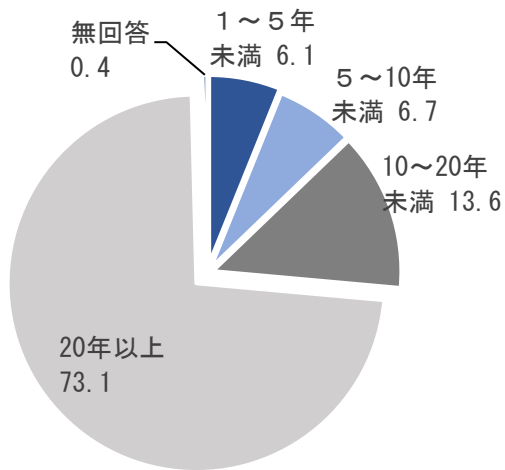
アプリ販売等／飲食店と音楽ホール／運送業(3件)／エアコンメンテナンス／映像制作／音楽家／学術研究、  
専門技術サービス業／画廊／業務委託／業務代行サービス／靴修理／グラフィックデザイン／クリーニング業  
／経営コンサルティング／経済支援団体／建築関係業／建築設計事務所、空き家ビジネス、シェアハウス／建  
築の設計／コンサル業(経営)／コンサルタント(3件)／サービス(2件)／サービス業(設計技術)／サービス業  
(美容)／サービス業、理容／サービス業(14件)／自動車修理業／自動車整備、販売／自動車整備(3件)／  
自動車販売、修理／車検整備業／修理／情報サービス業／水質検査及びビル設備保守／生活関連サービ  
ス、美容業／製造業／整体、パーソナルトレーニング／設備業／専門サービス(3件)／総合企画業／彫刻家／  
直売所／通信事業／電力業／土木、建築サービス業／廃棄物処理／美容業(9件)／美容サービス／美容室  
／ビルメンテナンス／複合サービス／文化施設(3件)／法務、行政手続、技術サービス／補修業／理・美容業  
／理容業(2件)／料理業専務所／レンタル

(以上 91 件、20 件未記入)

問2 事業所創業からの年数をお答えください

	回答数	割合(%)
1～5年未満	45	6.1
5～10年未満	49	6.7
10～20年未満	100	13.6
20年以上	536	73.1
無回答	3	0.4
回答者総数(%ベース)	733	100.0

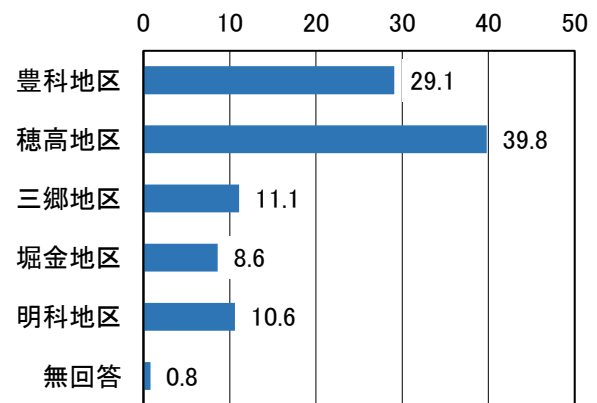
事業所創業からの年数  
(総数733、単位%)



問3 市内事業所の主たる所在地(地区)をお答えください

	回答数	割合(%)
豊科地区	213	29.1
穂高地区	292	39.8
三郷地区	81	11.1
堀金地区	63	8.6
明科地区	78	10.6
無回答	6	0.8
回答者総数(%ベース)	733	100.0

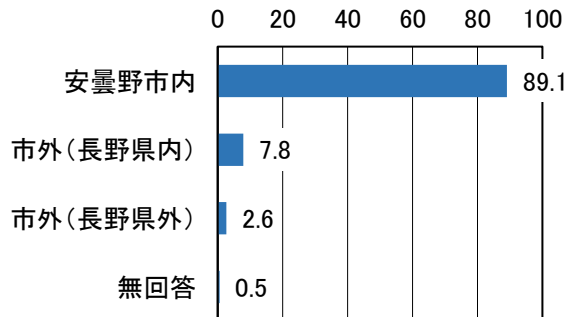
市内事業所の主たる所在地(地区)  
(総数733、単位%)



問4 事業所の本社等所在地をお答えください

	回答数	割合(%)
安曇野市内	653	89.1
市外(長野県内)	57	7.8
市外(長野県外)	19	2.6
無回答	4	0.5
回答者総数(%ベース)	733	100.0

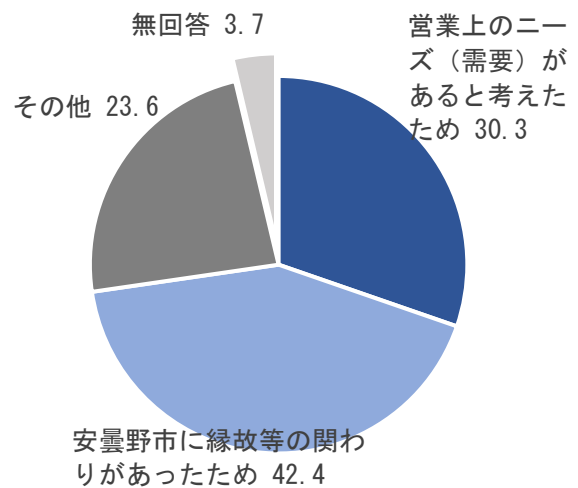
事業所の本社等所在地  
(総数733、単位%)



問5 市内に事業所を設立した理由をお答えください

	回答数	割合(%)
営業上のニーズ(需要)があると考えたため	222	30.3
安曇野市に縁故等の関わりがあったため	311	42.4
その他	173	23.6
無回答	27	3.7
回答者総数(%ベース)	733	100.0

市内に事業所を設立した理由  
(総数733、単位%)





[問5「その他」の記述内容]

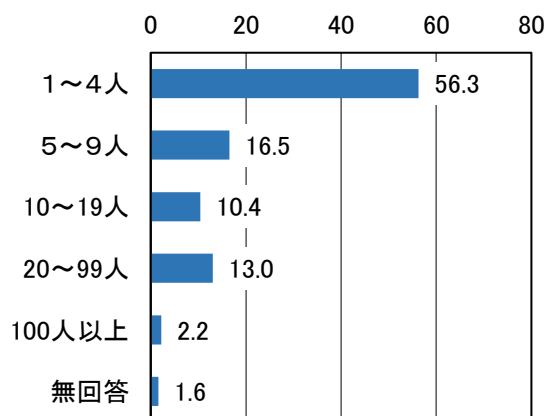
安曇野が住所の為／安曇野市に住みたい為／安曇野の魅力を発信するため／家がある為／家が市内だから／移住してきた／以前から／生まれ育った所／生まれ育った土地だから／営業権があったから／江戸時代よりいる／親の代を引き継いだため／温泉がでるため／家業／家業を継いだ環境(自然)／環境がよかったから／観光客と地元客と両集客のバランスが良かったと思った／管理業務の事業所／北アルプスの見える景観と当時は周辺が田畑だったからと聞いています／気持ちの良い土地に巡り合った為／居住／居住地／工業団地の紹介があった／後継者／ここで生まれた／ここに生まれたから／この地区がこれから発展すると思って／在住／最適の施設に出会えた／事業継続／事業コストを抑えるため／事業主安曇野市内だから／事業用地が穂高地区に確保できたため／事業を継承したため／仕事があったから／自然があった為／自然豊かな静かな環境／自宅関連(19件)／実家／指定管理施設／市の施設／市の施設／自分が住んでいる／地元／地元です／地元なので／住居／従事していた前企業の支店を引き継いで起業した／住所地の為／自立のため／住んでいる為／生家／生活の為、職業上／生活の為／生誕の地／設立者の住所に近い／先々先代からの継続／先祖の引き継ぎ(6件)／創業者ではないので／創業当時から／創業より営業していた為／祖母の代から営業しているからわからない／第2の人生をスローライフとして／代々受け継がれたため／代々の居住／旅の途中で立ち寄り、気に入った／たまたま／畜産再編総合対策事業／知人の紹介／知人の紹介／定年退職後、自宅一部を店舗に改装／展示テーマに沿っていると考えたため／特に理由なし／土地(事務所を建てる時の地がここだった)／となりに位置し、知名度があるので／長野県のほぼ中央に位置しているから／農業用の土地／場所があったので／引っこしてきたから／福祉事業所を設立する条件にあったため／文化財になっていて見学して頂きたいので／法律で定められているため／穂高神社資料館という役割による／本社東京～安曇野市へ移転／大都市一局集中から「地方の時代」を見据えた選択(+自然環境の良さ)／昔から(5件)／村／立地／立地上／立地条件がこの地域／両親の介護の為／わからない

(以上 119 件、54 件未記入)

問6 市内事業所の従業者数規模(パートや派遣等を含んだ数)についてお答えください

	回答数	割合(%)
1～4人	413	56.3
5～9人	121	16.5
10～19人	76	10.4
20～99人	95	13.0
100人以上	16	2.2
無回答	12	1.6
回答者総数(%ベース)	733	100.0

市内事業所の従業者数規模(パートや派遣等を含んだ数)(総数733、単位%)

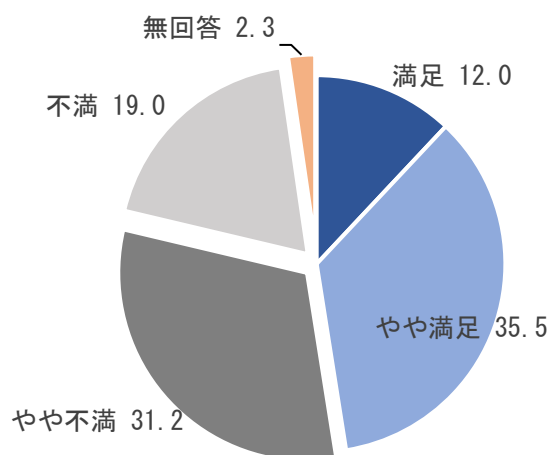


◆事業や景況感についておたずねします

問7 貴事業所(団体)にとって、現在の事業状況についての満足度はどうお考えですか

	回答数	割合(%)
満足	88	12.0
やや満足	260	35.5
やや不満	229	31.2
不満	139	19.0
無回答	17	2.3
回答者総数(%ベース)	733	100.0

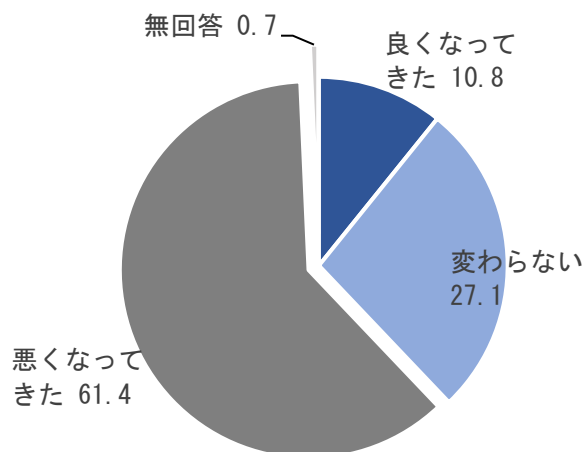
現在の事業状況についての満足度  
(総数733、単位%)



問8 3年前頃の景気と比較して、今の景気をどのように感じますか

	回答数	割合(%)
良くなってきた	79	10.8
変わらない	199	27.1
悪くなってきた	450	61.4
無回答	5	0.7
回答者総数(%ベース)	733	100.0

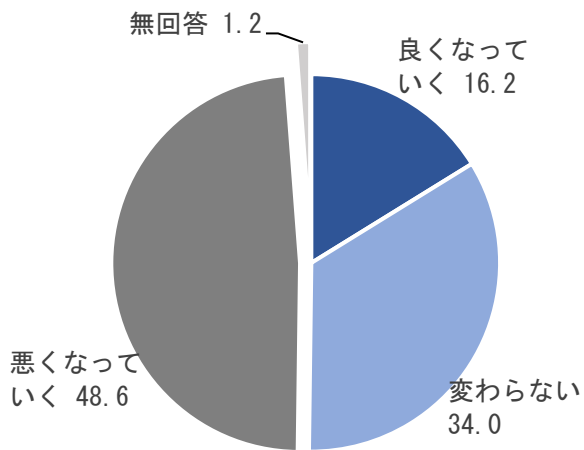
3年前頃の景気と比較して今の景況  
(総数733、単位%)



問9 今後の景気についてはどのように見通しますか

	回答数	割合(%)
良くなっていく	119	16.2
変わらない	249	34.0
悪くなっていく	356	48.6
無回答	9	1.2
回答者総数(%ベース)	733	100.0

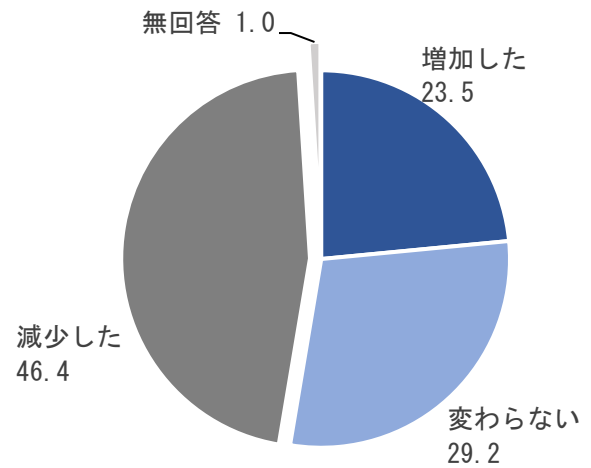
今後の景気見通し (総数733、単位%)



問10 売上の状況は1年前と比べていかがですか

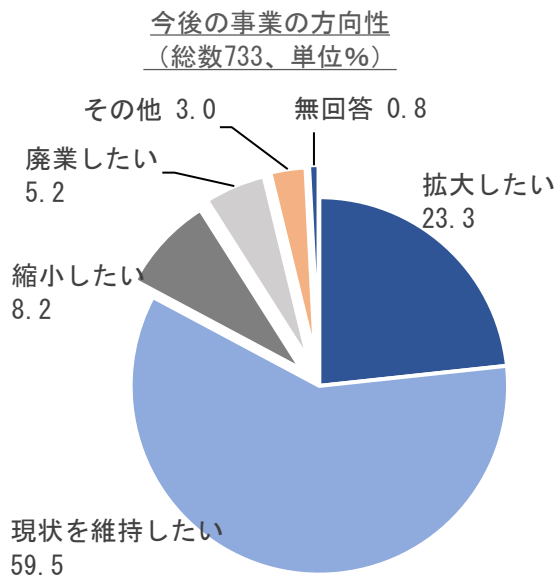
	回答数	割合(%)
増加した	172	23.5
変わらない	214	29.2
減少した	340	46.4
無回答	7	1.0
回答者総数(%ベース)	733	100.0

1年前と比べた売上の状況 (総数733、単位%)



問 11 今後の事業の方向性についてどうお考えですか

	回答数	割合(%)
拡大したい	171	23.3
現状を維持したい	436	59.5
縮小したい	60	8.2
廃業したい	38	5.2
その他	22	3.0
無回答	6	0.8
回答者総数(%ベース)	733	100.0



[問 11「その他」の記述内容]

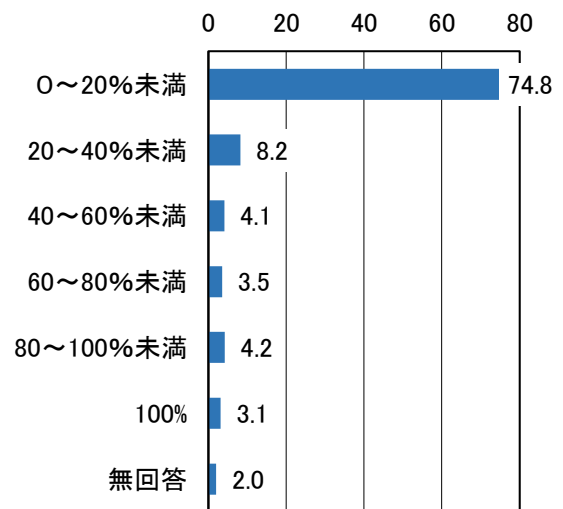
今の所不在／運送業界(市内バス、タクシー)再編の必要性／考え中／考え中／許可期限の令和 6 年 11 月を機に進・退を考える／後継者が居らず閉店／後継者を見つけたい／事業継承／市民の関心を高めたい／収益効率を上げたい／収益性を高めたい／充実させて行きたい／デザイン+他の事も始めたい／店舗の契約までは現状維持、今の場所でとりあえずできる限りやる／特化専門に集中したい／一言では答えられない／別事業の展開／良くしていきたい／リニューアル、現代的に／リフォーム出来れば良いが！？

(以上 20 件、2件未記入)

問 12 貴事業所(団体)の売上全体に占める、観光関連売上の割合は概ねどの程度ですか

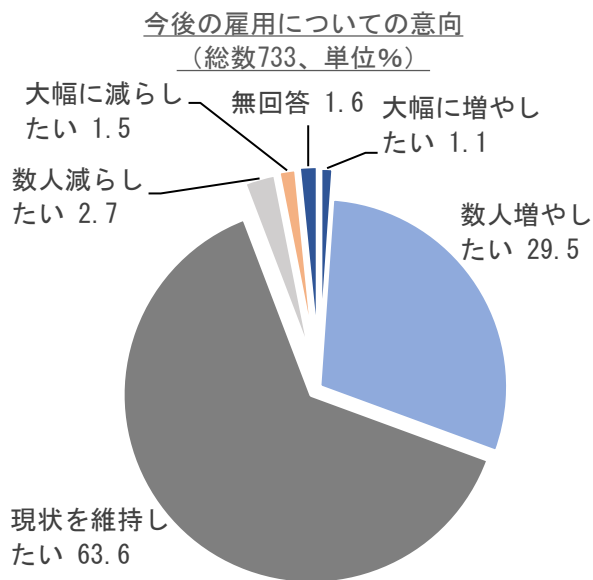
	回答数	割合(%)
0～20%未満	548	74.8
20～40%未満	60	8.2
40～60%未満	30	4.1
60～80%未満	26	3.5
80～100%未満	31	4.2
100%	23	3.1
無回答	15	2.0
回答者総数(%ベース)	733	100.0

売上全体に占める観光関連売上の割合  
(総数733、単位%)



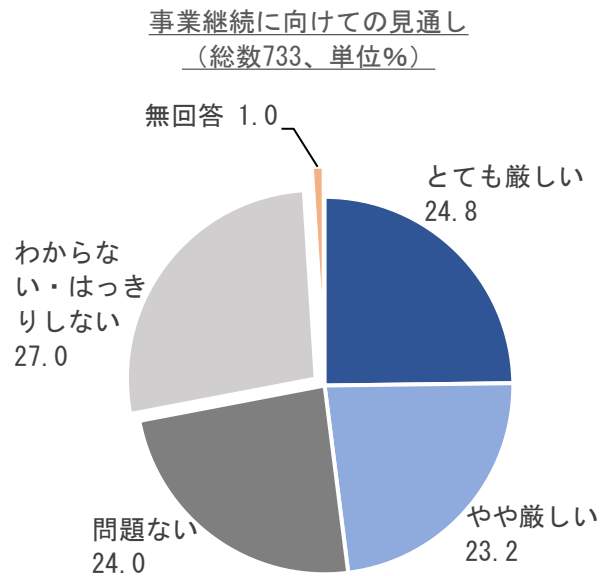
問 13 今後の雇用についてどうお考えですか

	回答数	割合(%)
大幅に増やしたい	8	1.1
数人増やしたい	216	29.5
現状を維持したい	466	63.6
数人減らしたい	20	2.7
大幅に減らしたい	11	1.5
無回答	12	1.6
回答者総数(%ベース)	733	100.0



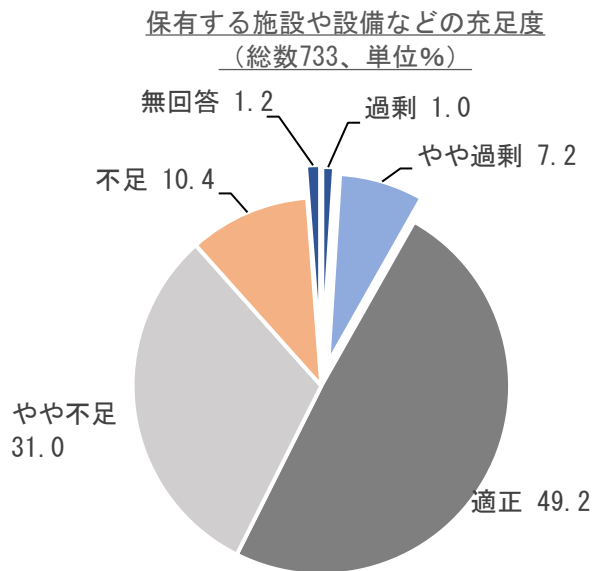
問 14 後継者や承継など、事業継続に向けての見通しはいかがですか

	回答数	割合(%)
とても厳しい	182	24.8
やや厳しい	170	23.2
問題ない	176	24.0
わからない・はっきりしない	198	27.0
無回答	7	1.0
回答者総数(%ベース)	733	100.0



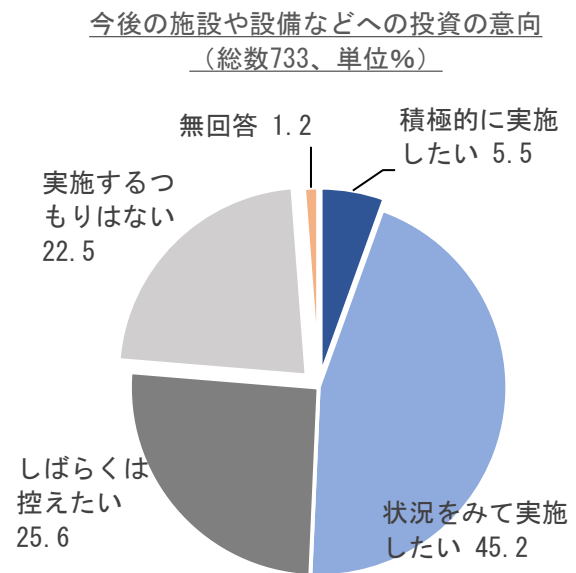
問 15 保有する施設や設備などについてうかがいます。充足度についてどうお考えですか

	回答数	割合(%)
過剰	7	1.0
やや過剰	53	7.2
適正	361	49.2
やや不足	227	31.0
不足	76	10.4
無回答	9	1.2
回答者総数(%ベース)	733	100.0



問 16 今後の施設や設備などの投資についてはどうお考えですか

	回答数	割合(%)
積極的に実施したい	40	5.5
状況をみて実施したい	331	45.2
しばらくは控えたい	188	25.6
実施するつもりはない	165	22.5
無回答	9	1.2
回答者総数(%ベース)	733	100.0

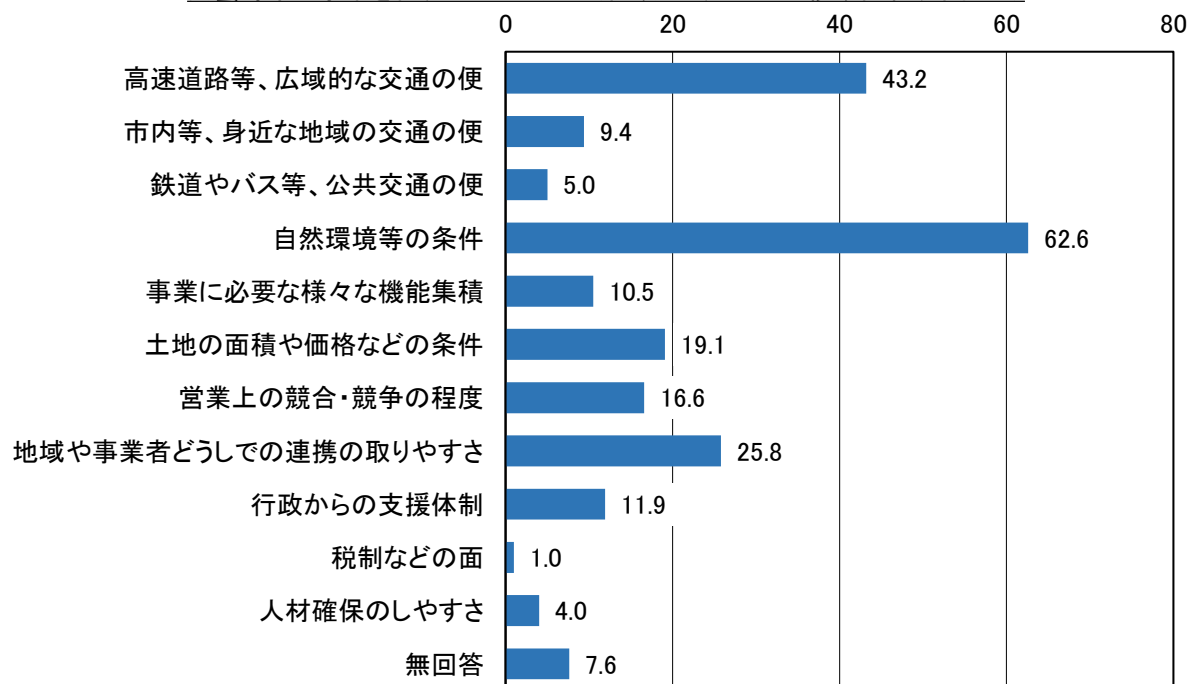


## ◆安曇野市での事業状況についておたずねします

問 17 安曇野市で事業を行う上でのメリット(良い点)やデメリット(悪い点)についてどうお考えですか／a. メリット(良い点)(3つまでに○)

	回答数	割合(%)
高速道路等、広域的な交通の便	317	43.2
市内等、身近な地域の交通の便	69	9.4
鉄道やバス等、公共交通の便	37	5.0
自然環境等の条件	459	62.6
事業に必要な様々な機能集積	77	10.5
土地の面積や価格などの条件	140	19.1
営業上の競合・競争の程度	122	16.6
地域や事業者どうしでの連携の取りやすさ	189	25.8
行政からの支援体制	87	11.9
税制などの面	7	1.0
人材確保のしやすさ	29	4.0
無回答	56	7.6
回答者総数(%ベース)	733	100.0

安曇野市で事業を行う上でのメリット(総数733、3つまで複数回答、単位%)



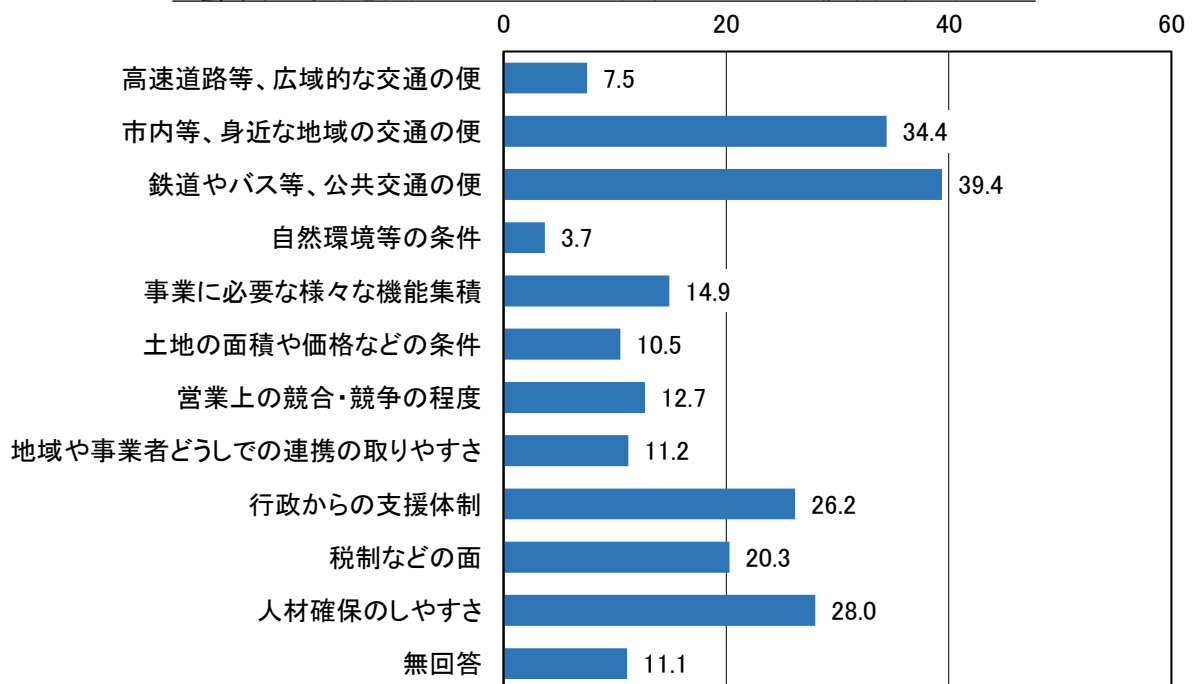


問 17 安曇野市で事業を行う上でのメリット(良い点)やデメリット(悪い点)

についてどうお考えですか／b. デメリット(悪い点)(3つまでに○)

	回答数	割合(%)
高速道路等、広域的な交通の便	55	7.5
市内等、身近な地域の交通の便	252	34.4
鉄道やバス等、公共交通の便	289	39.4
自然環境等の条件	27	3.7
事業に必要な様々な機能集積	109	14.9
土地の面積や価格などの条件	77	10.5
営業上の競合・競争の程度	93	12.7
地域や事業者どうしでの連携の取りやすさ	82	11.2
行政からの支援体制	192	26.2
税制などの面	149	20.3
人材確保のしやすさ	205	28.0
無回答	81	11.1
回答者総数(%ベース)	733	100.0

安曇野市で事業を行う上でのデメリット(総数733、3つまで複数回答、単位%)

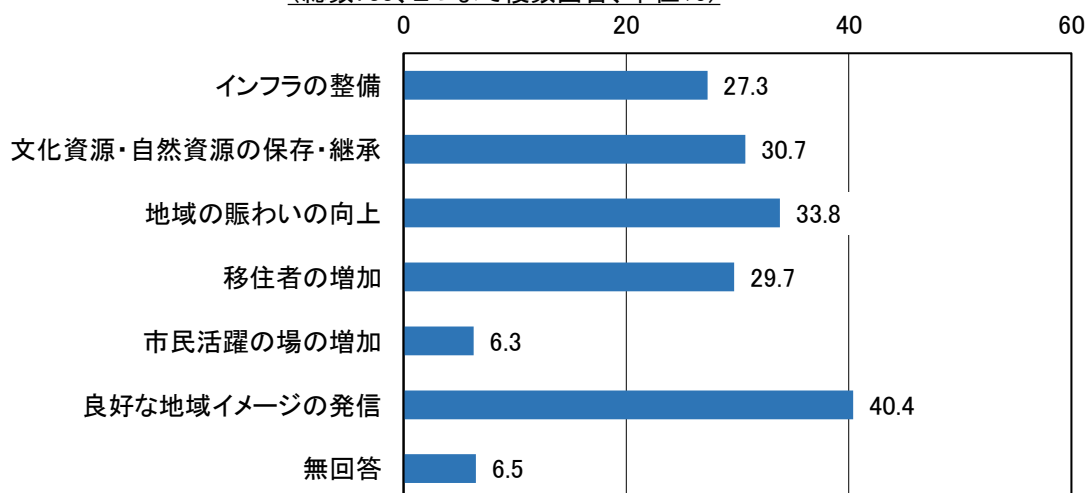


◆観光が地域経済に与える影響についておたずねします

問 18 観光の振興・発展によって、事業所の活動に与えるプラス面・マイナス面について、どのように考えますか／a.プラスの効果(2つまでに○)

	回答数	割合(%)
インフラの整備	200	27.3
文化資源・自然資源の保存・継承	225	30.7
地域の賑わいの向上	248	33.8
移住者の増加	218	29.7
市民活躍の場の増加	46	6.3
良好な地域イメージの発信	296	40.4
無回答	48	6.5
回答者総数(%ベース)	733	100.0

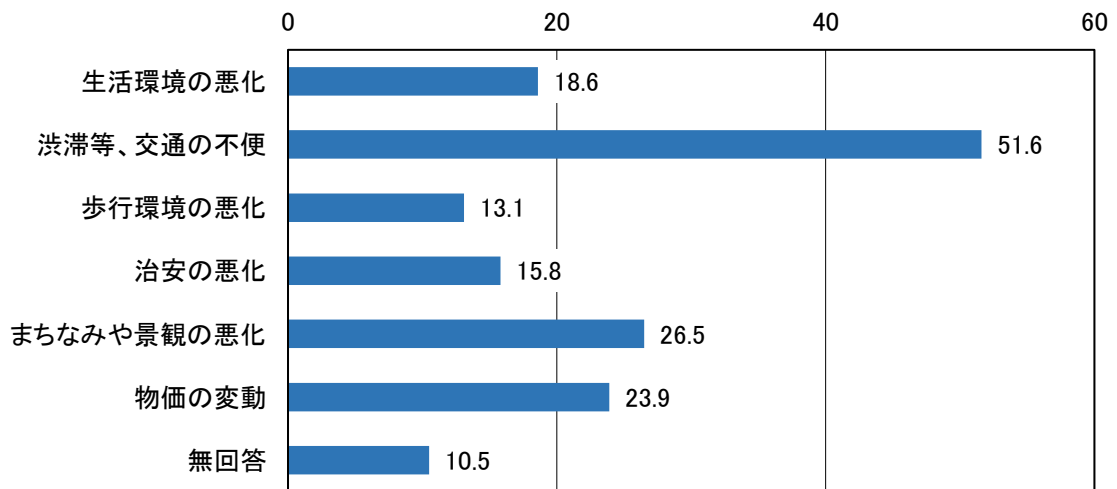
観光の振興・発展が事業所の活動に与えるプラス効果  
(総数733、2つまで複数回答、単位%)



問 18 観光の振興・発展によって、事業所の活動に与えるプラス面・マイナス面について、どのように考えますか／b.マイナスの影響(2つまでに○)

	回答数	割合(%)
生活環境の悪化	136	18.6
渋滞等、交通の不便	378	51.6
歩行環境の悪化	96	13.1
治安の悪化	116	15.8
まちなみや景観の悪化	194	26.5
物価の変動	175	23.9
無回答	77	10.5
回答者総数(%ベース)	733	100.0

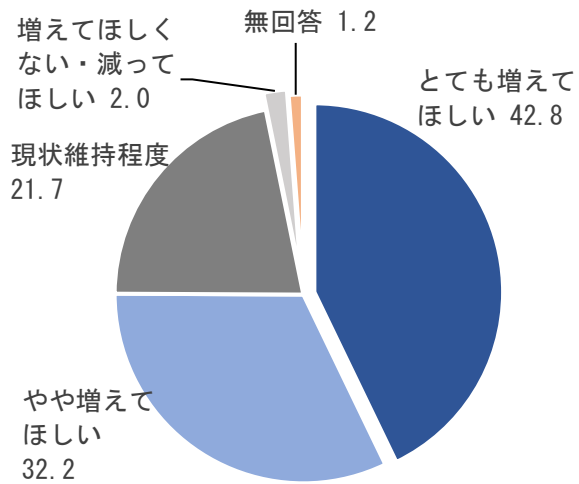
観光の振興・発展が事業所の活動に与えるマイナスの影響  
(総数733、2つまで複数回答、単位%)



問 19 あなたは今後、安曇野市の観光客数の動向  
 についてどうなってほしいと思いますか

	回答数	割合(%)
とても増えてほしい	314	42.8
やや増えてほしい	236	32.2
現状維持程度	159	21.7
増えてほしくない・減ってほしい	15	2.0
無回答	9	1.2
回答者総数(%ベース)	733	100.0

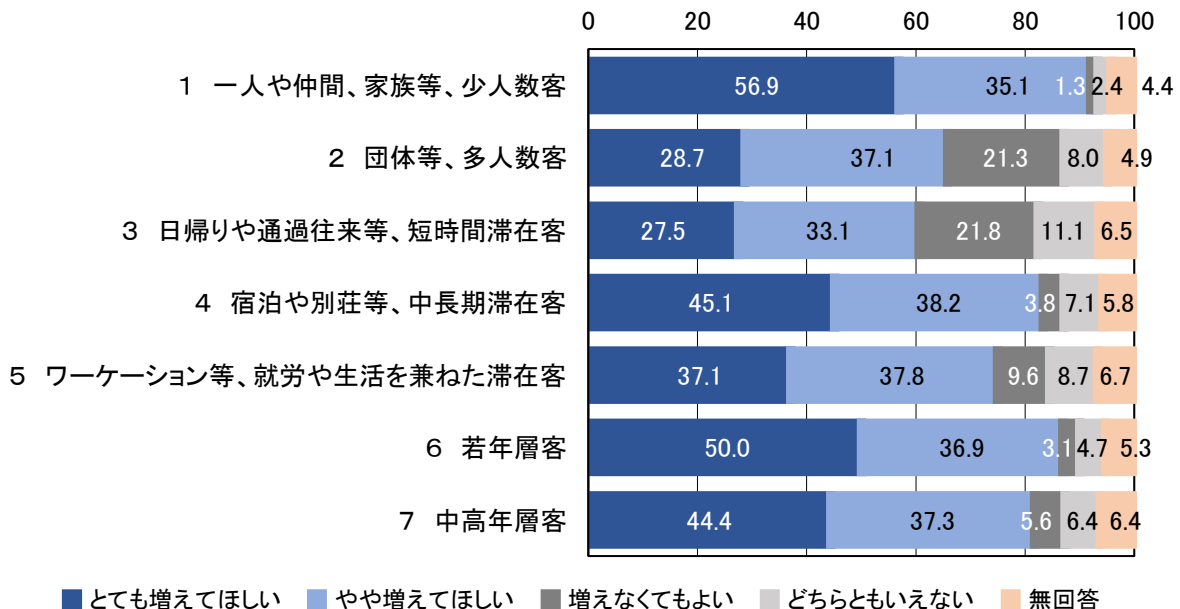
今後、安曇野市の観光客数の動向につ  
 いての意向（総数733、単位%）



問 20 [問 19 で、「とても増えてほしい」または「やや増えてほしい」とお答えの方にお聞きします]観光スタイルや人数など、観光客の状況別にはそれぞれどのように思いますか

上段:回答数 下段:割合(%)	合計	ほ し い と と も 増 え て ほ し い	し や や 増 え て ほ し い	よ い 増 え な く て も よ い	え な い ど ち ら と も い え な い	無 回 答
1 一人や仲間、家族等、少人数客	550 100.0	313 56.9	193 35.1	7 1.3	13 2.4	24 4.4
2 団体等、多人数客	550 100.0	158 28.7	204 37.1	117 21.3	44 8.0	27 4.9
3 日帰りや通過往来等、短時間滞在客	550 100.0	151 27.5	182 33.1	120 21.8	61 11.1	36 6.5
4 宿泊や別荘等、中長期滞在客	550 100.0	248 45.1	210 38.2	21 3.8	39 7.1	32 5.8
5 ワークेशन等、就労や生活を兼ねた滞在客	550 100.0	204 37.1	208 37.8	53 9.6	48 8.7	37 6.7
6 若年層客	550 100.0	275 50.0	203 36.9	17 3.1	26 4.7	29 5.3
7 中高年層客	550 100.0	244 44.4	205 37.3	31 5.6	35 6.4	35 6.4

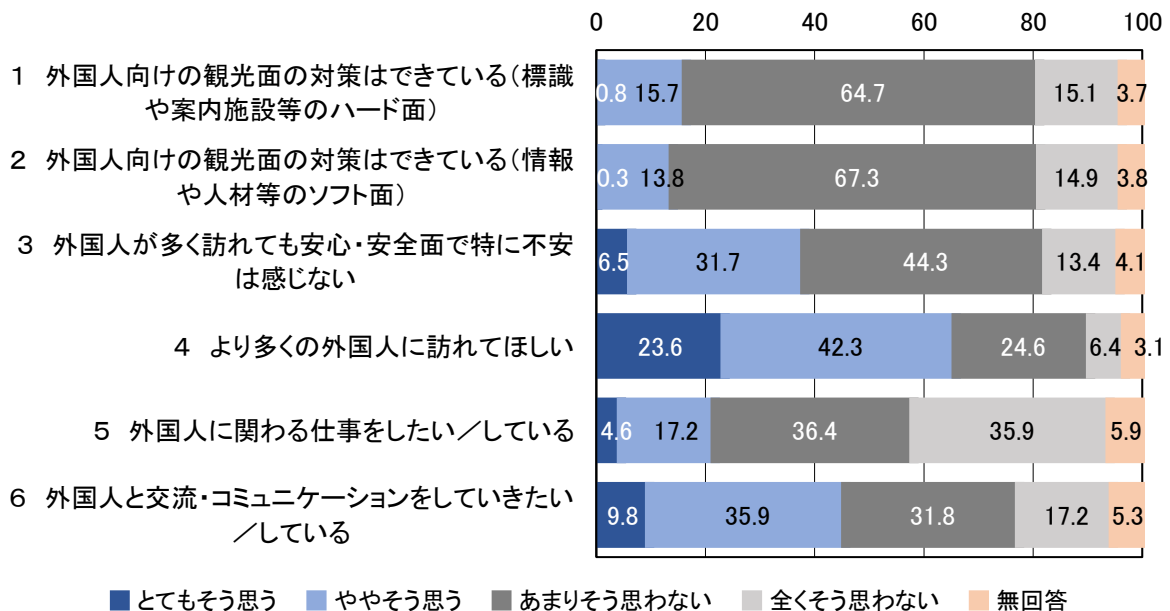
観光スタイルや人数など、観光客の状況別の意向(総数550、単位%)



問 21 インバウンド(外国人の訪日旅行)需要については現在、コロナ禍のため減少していますが、長期的には一定規模に回復・増加していくことが見込まれます。あなたは、外国人の本市への観光訪問について、下表の項目ごとにどのように考えますか

上段: 回答数 下段: 割合(%)	合計	と とも そう 思 う	う や や そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い	無 回 答
1 外国人向けの観光面の対策はできている (標識や案内施設等のハード面)	733 100.0	6 0.8	115 15.7	474 64.7	111 15.1	27 3.7
2 外国人向けの観光面の対策はできている (情報や人材等のソフト面)	733 100.0	2 0.3	101 13.8	493 67.3	109 14.9	28 3.8
3 外国人が多く訪れても安心・安全面で特に不安は感じない	733 100.0	48 6.5	232 31.7	325 44.3	98 13.4	30 4.1
4 より多くの外国人に訪れてほしい	733 100.0	173 23.6	310 42.3	180 24.6	47 6.4	23 3.1
5 外国人に関わる仕事をしたい／している	733 100.0	34 4.6	126 17.2	267 36.4	263 35.9	43 5.9
6 外国人と交流・コミュニケーションをしてい きたい／している	733 100.0	72 9.8	263 35.9	233 31.8	126 17.2	39 5.3

外国人の安曇野市への観光訪問について(総数733、単位%)



◆安曇野市の魅力や観光振興の取組みについておたずねします

問 22 安曇野市の魅力と思われることはなんですか(3つまで複数回答)

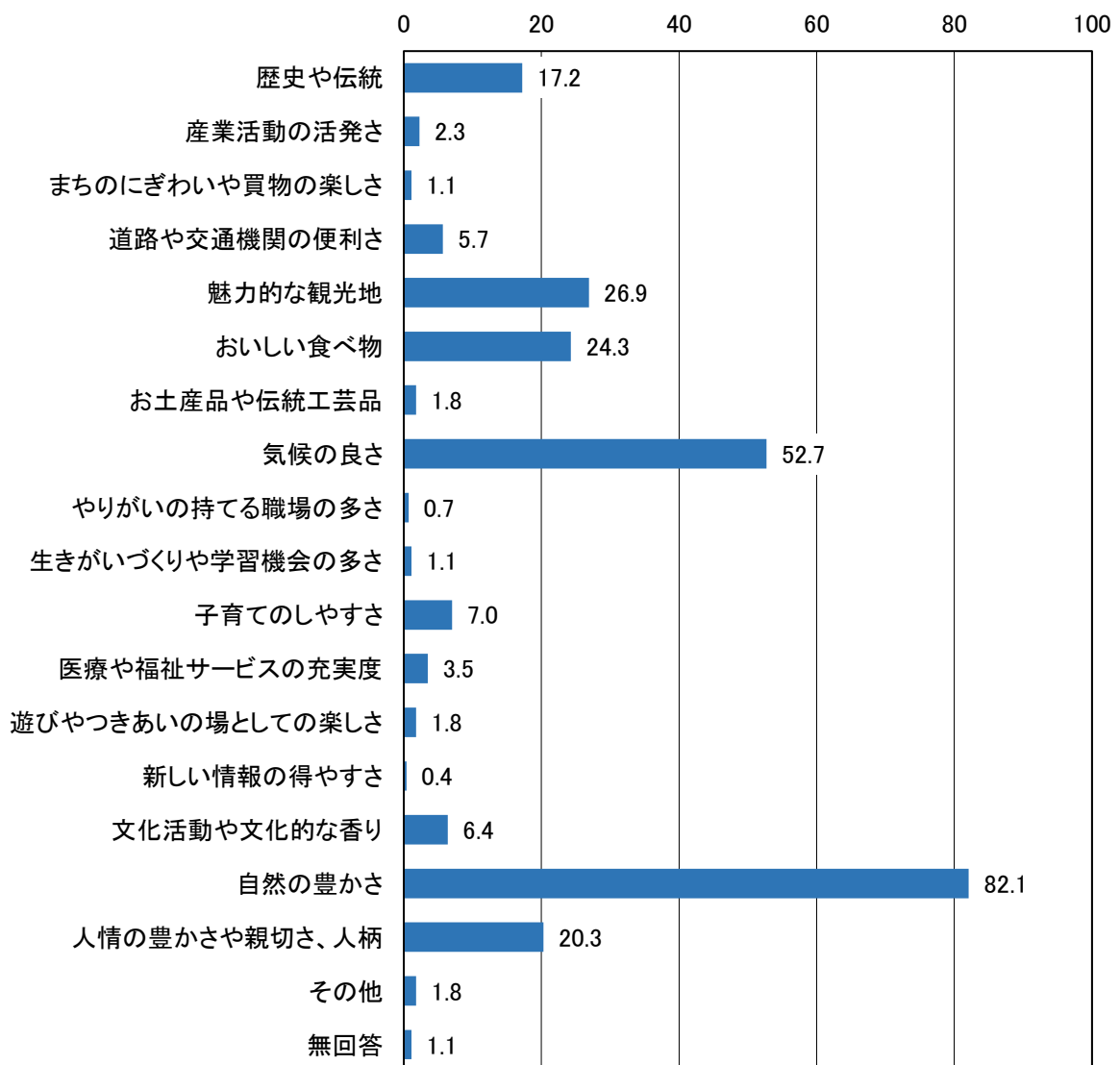
	回答数	割合(%)
歴史や伝統	126	17.2
産業活動の活発さ	17	2.3
まちのにぎわいや買物の楽しさ	8	1.1
道路や交通機関の便利さ	42	5.7
魅力的な観光地	197	26.9
おいしい食べ物	178	24.3
お土産品や伝統工芸品	13	1.8
気候の良さ	386	52.7
やりがいの持てる職場の多さ	5	0.7
生きがいづくりや学習機会の多さ	8	1.1
子育てのしやすさ	51	7.0
医療や福祉サービスの充実度	26	3.5
遊びやつきあいの場としての楽しさ	13	1.8
新しい情報の得やすさ	3	0.4
文化活動や文化的な香り	47	6.4
自然の豊かさ	602	82.1
人情の豊かさや親切さ、人柄	149	20.3
その他	13	1.8
無回答	8	1.1
回答者総数(%ベース)	733	100.0

[問 22「その他」の記述内容]

北アが目前にある／北アルプスに代表される山岳観光／空気／暮らしやすさ／景観／生活しやすい／登山、野菜などが作れる／なし／なにも無いこと／人ごみがさけられる／道が空いている

(以上 11 件、2件未記入)

安曇野市の魅力(総数733、3つまで、複数回答、単位%)





問 23 安曇野市の観光振興にとって、必要と思われることはなんですか(3つまで複数回答)

	回答数	割合(%)
道路網の充実	162	22.1
歩道や自転車道の充実	180	24.6
公共交通の充実	175	23.9
Wi-Fi等、通信環境の充実	101	13.8
案内板・サイン等の充実	71	9.7
小売・販売等の店舗充実	50	6.8
みやげ物・特産品の充実	55	7.5
宿泊施設の充実	142	19.4
緑・水辺・花など自然的環境の活用	200	27.3
屋外活動・アクティビティ機会の充実	65	8.9
屋内活動・創作や体験機会の充実	23	3.1
文化・芸術環境の充実	67	9.1
観光イベント・プログラムの充実	100	13.6
情報発信(パンフレットやインターネット等)の充実	83	11.3
人材育成や組織の充実	60	8.2
市民との観光交流機会の充実(ガイドや伝承等)	19	2.6
新たな観光資源開発	88	12.0
他の自治体等との交流・連携	35	4.8
ユニバーサルツーリズム	62	8.5
サステナブルツーリズム	95	13.0
リゾートテレワーク/ワーケーション	41	5.6
若者世代向け旅行促進企画の充実	55	7.5
ウィズ/アフターコロナの対策	40	5.5
その他	32	4.4
無回答	11	1.5
回答者総数(%ベース)	733	100.0

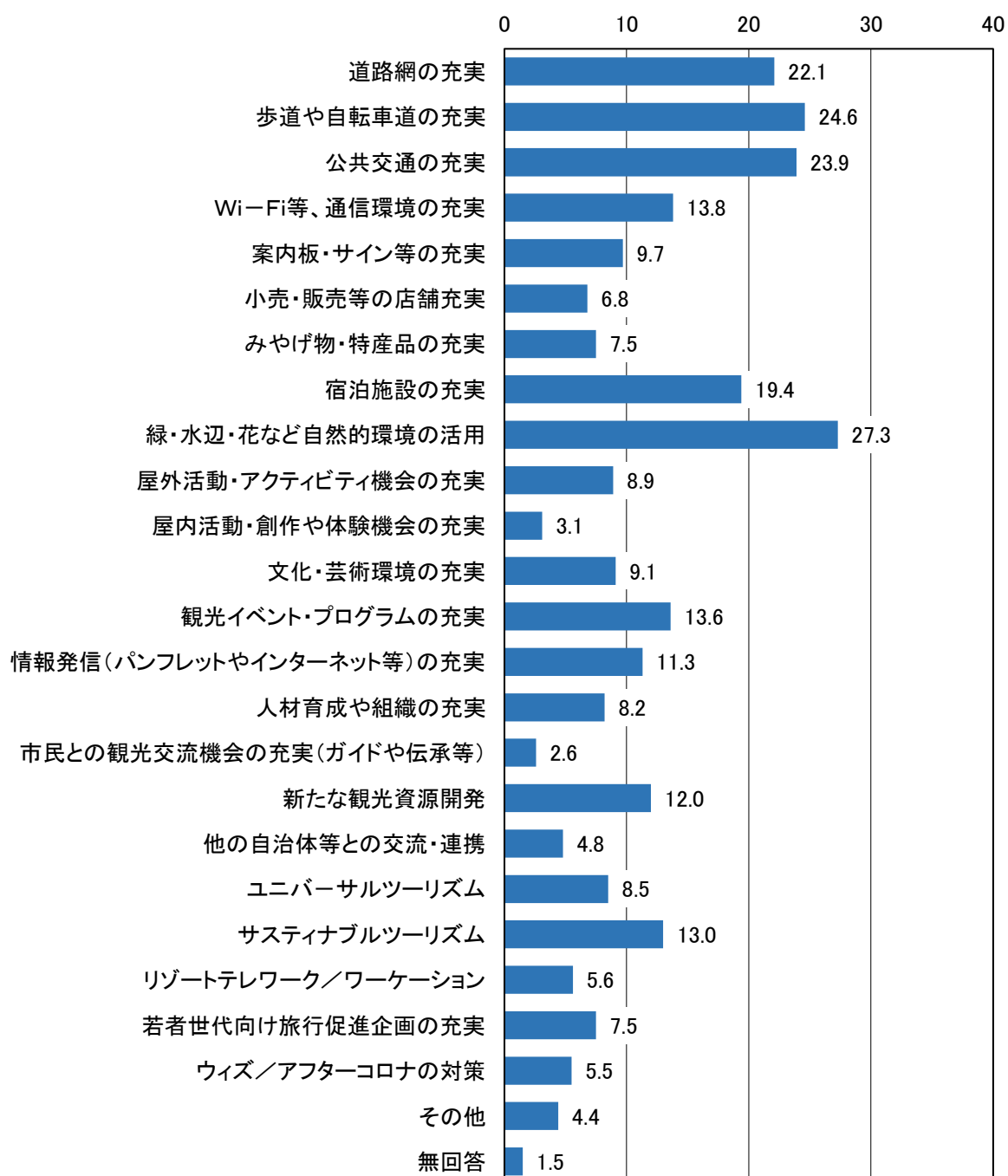
[問 23「その他」の記述内容]

飲食店／駅前開発／エンタメ／行政による促進、積極な！／コロナで松本まで行かないと高速バスに乗れないし不便／里山、森林の整備／事業に関係なく、市民全体が観光地であるという意識、おもてなしの心、★★の態度／自然、健康、食品等／自然環境の維持／自然を残す／市内全域の充実／豊科が栄えすぎている／食堂が少ない／スポーツイベント／せっかくの魅力がそこなわないよう、広々とした田園風景を維持してほしい／地産、地消の物作りと販売所作り／治山、治水／駐車場の必要性／デジタル化／道路、公共施設等の補修、改善／なるべく木を切らない／映え／ハブ機能(デマンド交通含む)のあるバスターミナル／人手不足解消／他にない良好な自然環境を生かす方法を考えて欲しい／他の地域にない魅力／まちおこし、地域をあげての特産物、おいしいものがあまりない／例:宇都宮ぎょうざなど／野球場を作って欲しい／豊かな自然を生かした集客のためのPR活動

(以上 28 件、4件未記入)

安曇野市の観光振興にとって必要と思われること

(総数733、3つまで、複数回答、単位%)



問 24 観光以外も含め、今後の事業振興に向け地域や行政に期待することはなんですか(3つまで複数回答)

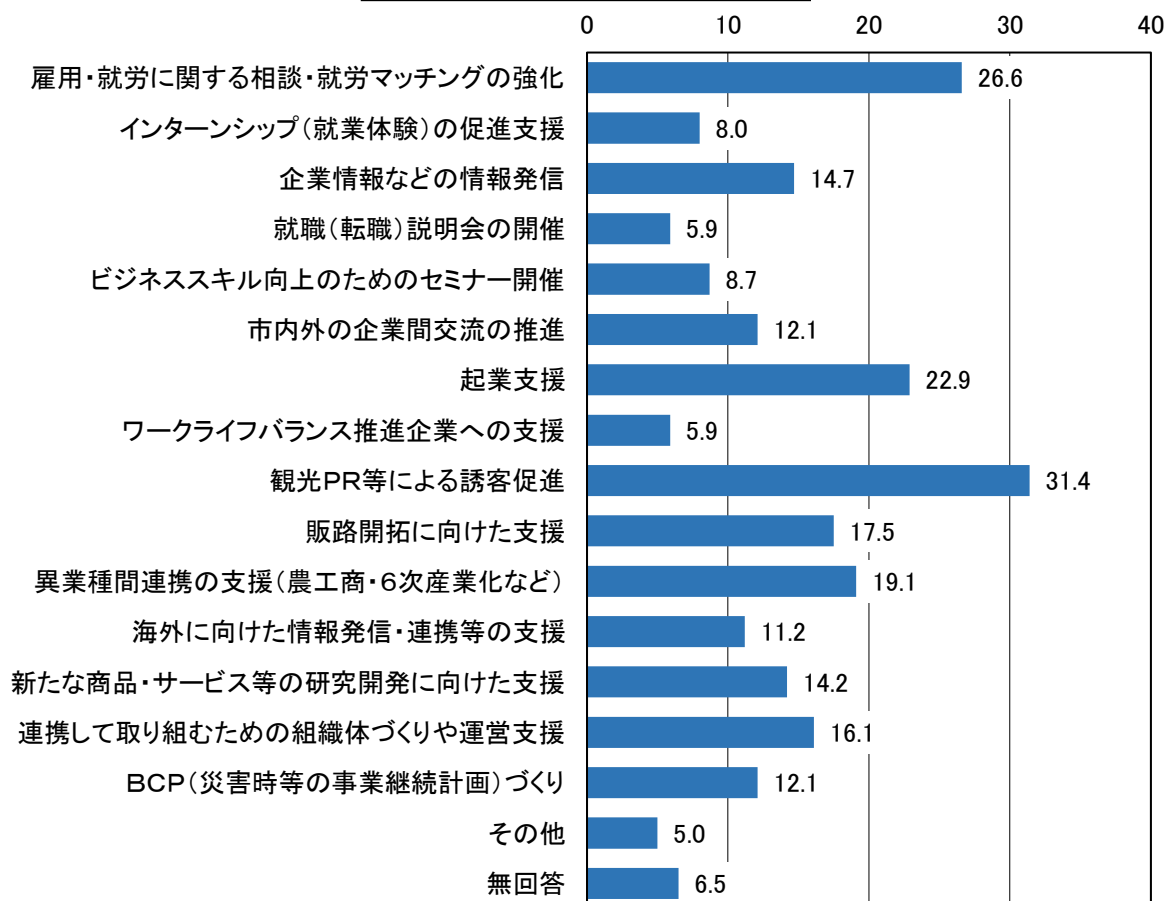
	回答数	割合(%)
雇用・就労に関する相談・就労マッチングの強化	195	26.6
インターンシップ(就業体験)の促進支援	59	8.0
企業情報などの情報発信	108	14.7
就職(転職)説明会の開催	43	5.9
ビジネススキル向上のためのセミナー開催	64	8.7
市内外の企業間交流の推進	89	12.1
起業支援	168	22.9
ワークライフバランス推進企業への支援	43	5.9
観光PR等による誘客促進	230	31.4
販路開拓に向けた支援	128	17.5
異業種間連携の支援(農工商・6次産業化など)	140	19.1
海外に向けた情報発信・連携等の支援	82	11.2
新たな商品・サービス等の研究開発に向けた支援	104	14.2
連携して取り組むための組織体づくりや運営支援	118	16.1
BCP(災害時等の事業継続計画)づくり	89	12.1
その他	37	5.0
無回答	48	6.5
回答者総数(%ベース)	733	100.0

[問 24「その他」の記述内容]

NO ワクチン／SNS 映え／映画、TV 等ロケ地誘致、フィルムコミッション設立等／カーボンニュートラル／観光化のやる気／観光地の整備／官民一体となったネットワークづくり、および誘客営業活動／行政との関係による地域住民の弊社事業への理解度向上／行政の部、課を越えた推進プロジェクトチームが必要／減税／公共工事の推進、地元建設業社の活用／公共交通の自動運転システム／寂しくなっている別荘地等を今時のおしゃれな宿泊型のテントにして若い人から家族で楽しみ、バーベキューとかも手軽に出来るようなシステムに変更して、活性化できればいいと思います／市内への企業誘致／市の職員の対応力／少子化対策、子育て支援、大学誘致、硬直した行政の打開／食堂をもっと多く／人口減少を止める施策／スポーツによる町おこし／税制面での優ぐう／大学等若者が集まる地域の開発／賃金の底上げ／デジタル化／特に期待してない／特になし／登山道の草刈りの費用の大幅なUPを望む／昔からずっと定額のみである／土地取得を容易にする／長野県や安曇野市での日本一の発掘／箱根の様に伐採した本数分の植樹を義務化／街づくり、産業に特化した大学誘致や設立／無駄の排除、効率化／老後の安心／若い世代の市内就労、Iターン、Uターン、個人事業の支援(国保の減税)等

(以上 33 件、4件未記入)

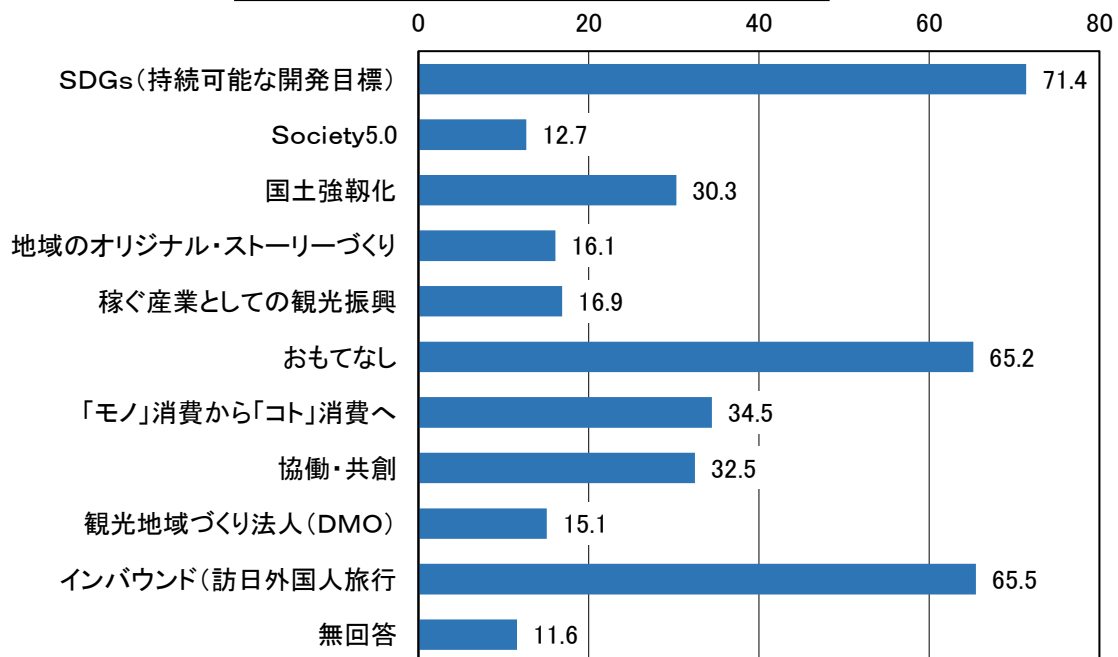
観光以外も含め、今後の事業振興に向け地域や行政に期待すること  
 (総数733、3つまで、複数回答、単位%)



問 25 近年、観光やまちづくりにおいて、様々な取り組みや考え方、キーワードが生まれ、実践されています。下表の各項目について、「a. 知っているもの」「b. 重要だと思うもの」はなんですか／a. 知っているもの(いくつでも○)

	回答数	割合(%)
SDGs(持続可能な開発目標)	523	71.4
Society5.0	93	12.7
国土強靱化	222	30.3
地域のオリジナル・ストーリーづくり	118	16.1
稼ぐ産業としての観光振興	124	16.9
おもてなし	478	65.2
「モノ」消費から「コト」消費へ	253	34.5
協働・共創	238	32.5
観光地域づくり法人(DMO)	111	15.1
インバウンド(訪日外国人旅行)	480	65.5
無回答	85	11.6
回答者総数(%ベース)	733	100.0

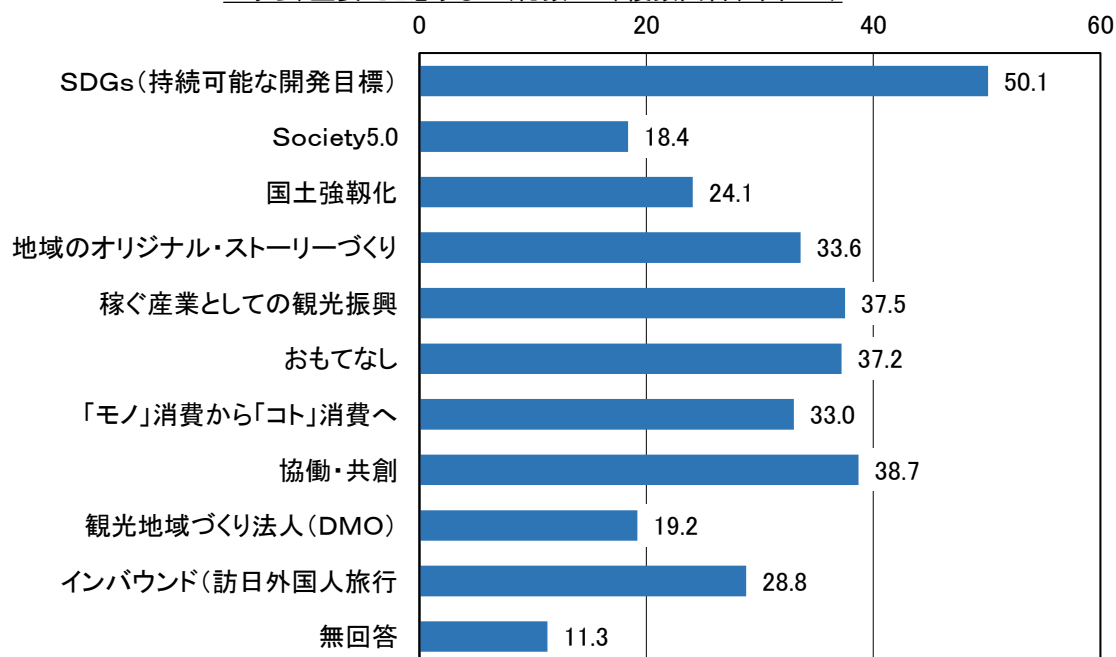
近年、観光やまちづくりにおいて実践されている様々な取り組みや考え方、キーワードのうち、知っているもの(総数733、複数回答、単位%)



問 25 近年、観光やまちづくりにおいて、様々な取り組みや考え方、キーワードが生まれ、実践されています。下表の各項目について、「a. 知っているもの」「b. 重要だと思うもの」はなんですか／b. 重要だと思うもの(いくつでも○)

	回答数	割合(%)
SDGs(持続可能な開発目標)	367	50.1
Society5.0	135	18.4
国土強靱化	177	24.1
地域のオリジナル・ストーリーづくり	246	33.6
稼ぐ産業としての観光振興	275	37.5
おもてなし	273	37.2
「モノ」消費から「コト」消費へ	242	33.0
協働・共創	284	38.7
観光地域づくり法人(DMO)	141	19.2
インバウンド(訪日外国人旅行)	211	28.8
無回答	83	11.3
回答者総数(%ベース)	733	100.0

近年、観光やまちづくりにおいて実践されている様々な取り組みや考え方、キーワードのうち、重要だと思うもの(総数733、複数回答、単位%)





問 26 安曇野市の観光振興・観光まちづくりについて、ご意見等ありましたらご記入ください

- 観光の市にするのなら、諏訪市ぐらいおもいきってやってほしい。全てが中途半端。
- 町の駅前通りがさびしいです。飲食店(居酒屋、スナック等)の減少。
- 自転車で走る道で主要な線の整備が悪い。雨の日は、外を歩けない。→上から下まで、頭から車の水はねをかぶります。最悪です。
- 豊かな自然を利用したイベント等の開催で郷(市)をPR。新体育館を利用した全国大会等を誘致、宿泊客をふやす。
- 交通網、道路整備をもう少し良くしてほしい。
- 歩道の植木の下、および花壇が草が茂っている。手入れができないなら、なくした方がよい。観光にはマイナス。インターチェンジより、山麓線には、市役所前の道以外、大きな道はない。穂高地区などでは、観光の自家用車、大型バスが、細い道、細い踏切を、こわがって走っています。住民もとても迷惑です。
- ほんとうに必要な“事”に注力して欲しい。かたちでけ、やったという事実づくりだけの投資はいらない。
- ブレのないコンセプトを持って、観光振興して頂きたい。
- ショッピングモール、商業せつ等、どこにでもあるものを造るのではなく、安曇野ならではの田園風景等、もっと自然を大事にしてほしい。
- カーリング場、新設。山麓線の整備。広くする、安心して散歩出来る道幅。
- コロナで落ち込んだ飲食業の復活。まず基礎体力が店に戻らなければ、次のステップには行けない。
- 安曇野は日本一美しく住みやすい土地柄だと考えます。行政の力で、安曇野の宣伝をぜひ行っていただきたいです。それに応えて私共も頑張ります。
- 道路整備と公共交通の充実が急務かと。県道 25 号に関しては、自転車とバイクが安心して通行できるようにして欲しい。二輪車の聖地を目指しても良いと思う。
- 自然豊かな安曇野が、いつのまにか、田園風景が失われつつあります。世界の食料も減ってきているなら、もっと市の方で田や畑を保存する取り組みがあれば、良いかなと思っています。
- 大型店の出店が相継ぎ、町中はさびれる一方です。個人の店舗も大事にし、あき家を低価格で貸出し、町中にぎわいを取り戻してほしいです。
- ・犀川水系を利用した観光振興を。・釣り堀か釣り大会、明科ニジマス、信州サーモン観光化。・烏川すさど渓谷釣り堀復活作戦。・スポーツクライミング施設実現。
- ・とびとびにある観光地を効率良くつなぐこと。・穂高温泉郷(閉鎖されたアートヒルズ含む)活性化を考える。
- 安曇野市内でも地域格差があると感じている。それぞれの住民の想いも大切な事だと思うが、先を見据えると不安に思う。特に過疎化している地域とその特性を活かした観光事業に結びついていけるよう熟慮していただきたい。
- 穂高地区の中核となる旧アートヒルズの今後の活用を考えていただきたい。
- 安曇野は晴天率が良いので晴れの日、観光しやすいのですが、雨の日に遊びに行く事ができません。『雨の日の観光』を考えて行くのは、いかがですか？

- 体験ツアー等、観光客と一緒に楽しめる事業展開を検討してほしい(物作り、農業、スポーツ etc)。
- 観光マップなど、充実していると思うが、地域住民への還元ができればいいと思う。
- 現在の美しい自然を維持してほしい。
- 安売りをして賑わいを作らないで欲しい。水の綺麗さを自覚し、地下水を汚す肥料、農薬等を街として徐々に減らしていくブランディングの気概が欲しいです。
- 自然豊かな安曇野市。山のかれた松等、気になります。
- 過疎と住む町機能と観光エリアと仕事と農業、それぞれエリア分けし、経済特別区域(税制優遇特別区域)をつくる。→人、モノ、金が集まる。
- 市内の道路整備(歩道も含む)。道路にある標示板の再確認。10年間のビジョンで何が変わったのか、全く分かりません(何も変わってません)。
- 観光シーズン、土、日の19号、147号の混雑が激しいです。解消方法を検討してください。弊社もそうですが、大樹(桜 etc)安曇野の景観には大切です。しかし、害虫問題もありますので市として年に1~2回、消毒作業をしていただけないでしょうか？
- 観光振興よりも、とにかく安曇野市は道路網が中途半端な印象で、そこが本当に残念でなりません。
- 1)地域特性を活かした焦点を絞った(金太郎アメではない)観光振興が必要と考える。2)イベントの開催(新体育館活用)。
- 空地、空家が目につき、利用があれば？
- 松糸道路が完成すると“安曇野市”の観光産業は衰退する。→道路行政の大きなミス！
- 観光振興の重要性は、十分に理解できますが、地域の治安や安全を、担保できる形で進めて下さい。
- 市全体の観光振興とかにあまり目を向けていなかったが、これからは一人一人が、考え、知識を持ち、行動していくことが、大事だと思いました。
- 良好な景観を損ねる開発行為を適正に規制していただきたい。ホスピタリティに富んだ人材育成に向けた教育支援施策を期待。
- 安曇野は元から日本でも有数の観光地ですし、現状でも観光地としての、ハード面、ソフト面でもかなり優れていると思います。将来的には、松糸道路や、安曇野北インターが開通したりと、明るい材料がそろっています。今後益々発展していくことでしょう。
- 車がないと移動がむずかしいので、もっとバスなど、範囲を広げてほしい。
- 観光客から道を聞かれる事が多い。歩道、自転車道がなく、安全ではない道がある。あづみのパークができた事から、交通量(車)が多くなる事が見込まれる。観光客など、不便にならない交通道整備をしてほしい。
- まだまだ未開発な安曇野市です。が都会人からみて、とても憧れている土地だという事は、事実です。憧れている方たちの希望を裏切らないような街づくりをしてほしいと思います。
- 県外ではステンレスの巨大昆虫彫刻を制作している彫刻家は国内外でも前例の無いワールドオンリーワン作家とよく言われています。市の観光コースに組みこめば、安曇野を世界に発信することができると思っています。

- 安曇野市内には、今のままで何もなくても良いと考えている方が多くいます。新しい時代に向けて、子供達自ら安曇野は素晴らしいと思う教育、自然環境保全、スポーツ交流が大切と思います。子供中心の社会実現。
- 自然環境が容易に歩行や自転車で探索できるようになればと思います。
- 自家用車に頼る交通のあり方から、1次交通(広域)2次交通(域内)の戦略的、体系的、公共、準公共民間利用の施策の実施を望みます。
- 観光地めぐりが出来る様、体制を整える必要がある。又、その道路及び交通網も整備する事も大切と思う。
- 文化的な施設(音楽、劇団等ができる建物、既存の物を利用)、市民、観光客が集まれる場所。
- ソバだけでなく、食堂を多くしないとダメ。県外ではふつうに、たくさん有るのに安曇野は少ない。
- PRが足りてない(安曇野ブランド)。(安曇の知っている人は多い)特に関東へのPR、国内へのPR、ターゲットごとのPR、又はイベント作りが必要。安値ではなく(高級、特別感があれば1回の訪問の収益UP)外国人がどれだけお金を落としているか?(高級宿、一度は行って見たいみたいな)子供(ファミリー(関東圏))へのイベントも集客は多いと思う(リピーター)。
- なし。
- 明科も仲間に入れて下さい。
- 新しい観光地の開拓。
- 手厚い子育て支援から人口を増やしていくべきです。他県や各自治体の実施をする前に先行利益を取らないと、安曇野は100%枯渇します。
- 積極的に取り組んで欲しい。
- 最近大型店、スーパー等の進出が多く、小型店(個人)の衰退が気になり、小型(個人)の専門店が懐かしく思う。
- 若い世代の人口を増やしてほしい。その為に働く場(企業誘致等が必要)を確保してほしい。そうすれば全ての面で活気が出て、市、企業、個人が潤うと思います。
- 世平都市宣言をしているので、しっかり生かしてほしい。観光情報が一方通行で、どんな行事やイベントがあり、どれ位の人々が来市するのか等、宿泊施設、飲食店、お土産物屋、観光施設にタイムリーな情報を共有してほしい。安曇野市のパンフレットがいまいちなので、北アルプス、白馬、松本を見習ってほしいです。
- 里山、森林の整備がとにかく悪い。間伐、植林の長期計画を策定し、環境を良くして、里山を楽しむ観光も重要と考える。
- 観光のように外からもたらされる事に重きを置くのではなく、現在この地で暮らす人達を大切にする政策に力を注いでいただきたい。観光に頼りすぎでは危険だと思う。
- 地域格差の解消。
- JR、タクシー、乗り合いバス(デマンド交通含む)、飲食店、宿泊施設(山小屋も含む)、それぞれの業種をつなぐMassの構築(情報、決済、予約の一元化)、成功事例を作ったのちDMO(観光地域づくり法人)を立ち上げるべき。
- 安曇野にしかない自然景観を生かした観光市として強みを生かすべき(スイスのツェルマットの様な)。他のどこでもある様な観光振興はムダ。

- 三股登山相談所に電気と水道を通してほしい！登山者に必要な水場がないのは親切とは言えない。一の沢はあるのに、三股がないのはおかしい。早急に対応をたのむ！
- 「安曇野」というブランドをもっと育てて下さい。
- 1) 安曇野の自然を十分にまんきつ出来る体験型ツアーを取り入れる。2) 安曇野の自然を自転車でツアーが出来るルートを作り人をよびこむ。
- 考えていて進まないよりも、まずは実践してみて、前進させる方法の方がよいと感じます。ただし、基本的な考え方みたいな根幹は、しっかりしておいてほしいと思います。
- せっかくのサイクリングロードが活用されていない。街中のブルーゾーンを走る自転車が少なく、歩道を走っているので啓発していただきたい。
- 表銀座登山口のある山岳都市、隣接する HAKUBA Valley、松本(上高地)と協働出来る立地であり、アウトドア拠点都市として発展してほしい。(有名ブランドショップ誘致、登山口、前泊地の整備、キャンプ場等)。(MTB 場整備は良い事例と思います。)
- 安曇野の古くからの自然や景観を過剰な利便さを求め、壊してしまう事に恐れています。観光資源の維持にも尽力をお願いしたいと思います。
- 公共交通機関を利用して訪れた観光客にとって、自転車を利用しても、バスを利用しても、徒歩で散策するにしても、非常に不便で危険だとの声をたくさん聞いている。特に田道を含めた周辺道路の一方通行化など、生活者にとっても安全な街づくりや環境整備をして頂きたい。
- 音楽文化の発展のための対策、市としての取組みなどは、極めて低い。安曇野が誇る文化人をもっと前面に出して、心に残る日本の歌をアピールして欲しい。市の上層部へ。
- 安曇野マラソンのようなとりくみは、とてもよいと思う。
- 歩く人にやさしい街になってほしい。
- 景観の統一。のぼりや色をおさえるなどし、自然の色を。北関東等の観光地に見られる統一感は観光地らしさがあります。視察されては？ 狭い道路に自転車優先の★は大変、キケンです。信号が少ない山ろく線は、車のスピードが上り、観光地らしくありません。サービス業(個人店)の人員確保がむずかしく、少人数対応しかできない。繁忙期に、お客さんがあふれ、ランチ難民があふれます。観光地としての接客能力を向上するための場があるといいと思います。観光客誘致をする前に、現状を把握して頂きたいと願います！ 観光客に直に接する小さな店の意見を、よく聞いた方がいいと思っています。よろしく願います。
- 安曇野は景色も美しく、産業、文化も発展していて、素晴らしいと思います。ただ、安曇野に行って〇〇を食べたいとか、どこに行っても名物があるというものが弱いように感じます。そばや、おやき、私は好きですが、若い人たちはどうなのか…例えば浜松のぎょうざやおでん等。市民全体で名物を盛り上げる何か弱いように思います。安曇野といたら〇〇という何かほしいです。例えば…焼きとり、牛串、豚串、豚まん等の B 級グルメのような何かがあるといいのでは？と思います。
- “信州はそば”のイメージが強すぎます。他の食に対するアピールをして下さい。野菜、米、果物はそばの次ではないと思います。
- 道路の開発が遅れているのが感じられる。特に市外地域に成ると歩道の整備の遅れが気に成る。

- 豊かな自然をあまり労力をかけずに効果的に対外にPRしていく必要があると思います。
- 1) 同じ市内でもエリアごと、条例、生活文化が違っていい。農村は集落。穂高別荘地。街中。2) 製造業など、企業が多いほうが観光も発展する。3) 渋滞とকাশないように道路を変えて欲しい。
- 住民に意見を聞くのは良いけれど、どう将来とするべきかはすでに分かりきっていること。市の職員をもっと専門的にトックして自身を持ってやること！そもそも観光とスポーツをいっしょにするな！
- 道路の整備、新しい道路がまったくない。豊科インター付近から国定公園までの新しい道路を希望します。
- 安曇野の農地を活かした農産物を作り、そのまま販売してもいいし、地産、地消の商品を作り付加価値を付けて販売していいし、地元道の駅に協力してもらってコーナーを作り販売する。又は独自に販売所を作って販売する。例として、大豆(黒大豆、普通大豆)そば、金胡麻、黒胡麻、くるみ、えごま、古代米、栗、さつまいも、いちご、きび、あわ、紫花豆、みそ、しょうゆ、ジャム、その他、出来るだけ付加価値を付けた商品を作り販売する事を考える。
- 医療観光、福祉観光の導入。
- 穂高の温泉郷等、いいお湯が出ているのに建物が古い。安曇野市へ観光でおとずれても、宿泊は大町、松本へ行ってしまふ観光客が多いように思う。市として、一体的に開発できればと思う。
- 官、民とも努力不足。
- パンフレットなど紙媒体でなく、若者向け SNS などもっと力を入れてほしい。
- あずみ野インターパークは、スワンガーデンと競合するような内容で、地元で潰し合いをする結果にならないか。スワンガーデンは、IC の前だから、あの場所に観光客をターゲットにした安曇野の観光のシンボリックな(安曇野=〇〇という明確なイメージが必要だと思う。)商業施設(水、わさびとか)を作ってはどうか。
- 公共交通の充実(バス)の設置、運用。9 万人以上の市民の足となるバス運用が少ないのは考えられない。経営の事もあがるが、本来、黒字で考えるものではないと思う。
- 早く経済が復活すれば良いと思います。国道 147 号沿いの商店の活性化を考えて頂きたい。
- 穂高駅や豊科駅など、大きい駅の駅前開発。
- 松本市と共に観光振興を考えては(広域で)。
- 都市計画に若い方を入れた方が、みりよくある市になると思います。無だな物をつくりすぎていると思ってます。3 億以上の建物は市民投票とかどうでしょう。あと、産業用地は増やして税収増に。
- 道路網の充実(安曇野東西線の実現)。
- なぜ安曇野市は同じ民間施設(穂高温泉)があるのに、税金を使って市営施設を作って競合して廃業になる店を考えたのか。スワンガーデンとなり、新規同業者を作って、古い方を空き地を作る可能性を増やしどころが観光につながるのか、考えてもらいたい。
- 県外の方が集まってくるような、商業施設があっても良いと思います。
- 上高地への接続。安全なウォーキング道路。
- 安曇野に来るお客様は安曇野の自然環境の良さに憧れて来ていましたが、その自然が松枯れ等で壊され、それを切った後は裸になっています。そこをいち早く雑木を入れた花木を植えて自然豊かな所にして下さい。

- 観光振興、文化振興ともに行政職員を含め市民が関心を持ち、楽しむことがなければ、実効性がないと思います。
- 心に寄り添う田舎都市観光(体験型思索)。派手な施設はいらない。素朴でよい。
- 日赤通りに等にある約 150cm 位の案内標識は危険である(暗いし、意味がなさすぎる)。人がぶつかって事故となりやすい!
- 安曇野市の特徴を生かしたまちづくりを目指してほしい。地区ごとのこだわりが強く、積極的な姿勢が感じられません。
- 1)大型車輛(特に観光バス、運送業のトラック)の通行制限。2)下水道業者の道路復旧(埋め戻し)の技術 or 検査基準の引上げ。
- まちづくり。ある程度の規制も重要だと思う。開放しすぎて穂高の良さがなくなっていると思います。
- 最近、山林の破壊、樹木のぼっさいが目立ちます。その他大多数の個性のない「発展」の意味をはきちがえている開発はもう古くさい考えなのに、まだ「開発」と称した自然破壊をしているのか、とがっかりします。安曇野は、山々と木々のおかげで今までやってこれたことを忘れないで下さい。老人政治家の悪しき習慣を消去して下さい。自然と水資源を厳重に守ることこそが、今後の安曇野の発展には最重要であります。
- 観光協会がもっと新しい事にチャレンジして安曇野のブランドを上げて行ってほしい。今の協会がいまいちと言う事です。各団体、個人は、がんばっていると思うのもっとまとめてほしい。
- 松本のタウンズニーカーみたいな周遊バスがあると、観光客も便利なのでは。
- 最近思うことは、朝、夕の交通渋滞です。右折の信号など、つけてほしい。大きなスーパーも出来ます。その周辺も気になります。最近、お店を閉めた所がありますが、少し気になります。
- 多くの観光客から、安曇野のそばがマズイ、と話を聞きます。目当てに来て、がっかりして帰られる方が非常に多い、実際おいしい所はどこもない。リピーターを呼ぶためにも、県をあげてもう少し工夫した方がよい。歌い文句だけ一人歩きしている。「せっかくおそばを食べに来たのに、マズくて腹が立った」というお客様を減らして下さい。他県の方は、口が肥えています。
- 観光振興と言っても過疎指定を受けた地域としては何も中心的な事がなく、今迄町としてやっていた事がほとんど中心に持っていかれ何をやれば良いのか。駅前のみが美しくなり駅前には何も無い状態で下車したお客様が何を感じるかと不安です。
- 市場原理に流されることなく、理想を大事にして行って下さい。
- 観光地の良い所を TV 等を利用して積極的に PR する。
- 製造業であるから観光についてはわからない。
- 基本的に、山、川、土地を守り、水資源、林業、農業を充実し、新たに無農薬を開発、そく進すべきです。若者の農業移住を支援していくべき。共に、村民の意識改革をしていくべきです。基本がしっかり基軸としてなければ、どんなに人を呼んでも、これからの時代は、たいへんになる。その上で新しいことを受入れる、そして、村民の移住者へのカンヨウ性も大事です。
- 観光客への宿泊施設の増加が必要。

- 市内のいたる所に、道路や施設等の老朽化が目につきます。また、支所など、活用されていない建物も多いと思います。道路を含む既存の公共物の補修、改善、有効活用を望みます。
- リピーターとして、来てもらえる目新しい経験とか、年中集客できる子供達の施設とかが欲しい。
- 地域としてお金を落ちるシステムを組立て考える事が最重要。来た人が車を降り歩くor自転車で回ってみたい街づくりが必要。
- 自動車の安曇野ナンバーが話題に上るが反対の立場。最低でも住民投票はするべきかと。
- 安曇野＝穂高が中心になっているので観光の分散化、拠点施設づくりが必要。松本からの南の入口の魅力を作って誘客を。
- 東の軽井沢、西の安曇野に育てたい。
- やさしさが見えない都市…。少子高齢化でひとり旅、ふたり旅、わんちゃん連れ旅などが激増している。これらをふまえての観光の街づくりのし直しを図るべき。例えば、トイレ(障害者向け)を増設。また、公園や商店街など…様々な場面で、ポウツとくつろげるベンチなど必要。この安曇野は〇〇の街と胸をはれるメインコンセプトが必須だと考える。※文字ではなく、ことばでお会いして熱を伝え合う機会がほしいです。
- 平成の大合併により旧、町、村それぞれに伝統的文化、また新たに開発する地域も数多くある。この有効利活用とアクセス、駐車場等のインフラ整備計画も見直す事が重要と考えている。また、全市民が観光地「安曇野」を再認識をし、「おもてなし」の意味を理解し全市民参加型の観光都市「安曇野」を目指すべきと考える。
- どんなモデル(例えば、白馬のような自然＝イメージの強い場所 or 松本市のような城下町としてのクオリティーイメージの場所など)の観光まちづくりを目指すのか、指針頂きたいと思えます。
- 自然、景観を守ってほしい。今の安曇野市に都会の人間から見たら魅力なし。これ以上の都市化は観光客を失う。
- 素晴らしい安曇野に来てゆっくり泊まる場所がない、セレブのお客様が言うておりました。私もその通りだと思いました。おいしいお食事をして、ゆっくりして帰れるホテルを市で設立して欲しいです。アルプスの雄大な山々、素晴らしい自然の美しさは皆さん満足するでしょう。又、そのホテルを利用して一流のピアニストの演奏等、一流のものにふれる事は人間形成にもつながると思えます。
- 光城山の観光についてもう一押し(飲食店、売店、施設等)。長峰山も含めてもう一押し(飲食店、売店、施設等)。・バス、団体に重きを置いて(飲食店、売店、施設等)。
- 市で自然を中心とした滞在型の施設、★たるグランピア、キャンプ、テント等、毎年滞在可能な運営を行い、市内の物品、飲食店の活動になる様な仕掛けを考慮されたい。参考、場所、明科長峰荘周辺、穂高、有明、豊科拾ヶ堰周辺、堀金駅周辺、それぞれ魅力のある地域で特色のある所ではないでしょうか。特に豊科はこの恵まれた自然条件のある事が一部の商人の利益だけに頼り過ぎがあった。10年以上前より、安く家族が過せる空間を置き去りにして来た事は、誠に残念です。観光資源は作り出す物で、自然発生的に造る事はすでに過去である認識が足りない。キャンプが今盛んになり、都会を離れ、又は、日常とは別の楽しみ方は田舎にいる人にとっても同様で、遅くはなく遅れない為に以前から望んでいる会員の言葉が生かされていないのは現実的ではないと思えます。

- 「安曇野に来てよかった！」と思ってもらえるには、結局「人」によるものが大きいと思います。レストラン、売店、ホテル、旅館においてお客様とスタッフがいかに接点を多くもつか、会話ができるか、によって安曇野の魅力を伝えられるかによると思います。そのために、日本らしいサービスの「おもてなし」を核に、それぞれに観光従事者のレベルアップ、スキルアップが必要だと思えます。
- アウトドアに携わる会社(小売)ですが、本地域の恵まれている環境を生かして他地域には無い魅力を発信して発展できる様、努めたいと思います。
- 下水工事が終わって何十年となり道路の痛みが激しいと思います。まず道路整備、宿泊設備の安定、自然温かの安曇野市ですから。
- 最初から、あまり大きな目標を立てず、身近にある美しい自然を生かした観光のBASEを作り、1歩ずつ前進して欲しいと思います。
- アートヒルズの跡地の活用を考えてほしい。
- 安曇野観光まちづくりは、観光事業者だけが恩恵を受けるのではなく地域内の住民や、様々な店舗、農業従事者、そして行政、地域全体が経済効果の恩恵を受けられる仕組み作りが重要と考えます。皆が持っている「安曇野を魅力ある街にしたい」という心や気持ちをひとつにまとめていき、住んでよし、訪れてよしの観光まちづくりを目指したいと思います。
- 安曇野市の観光振興と言っても、観光できる場所が少ない。もっと魅力ある集客できるイベント、全国にもっと安曇野の魅力を発信していくことが大事。
- 行政の立場で行える事 1)企業とつなぐ、2)異業種交流など、積極的にきっかけづくりをしていただきたい。それは市の底力UPにつながります。
- 河川等のゴミ対策を広域的市町村連携でお願いしたい。特にひどい例として、拾ヶ堰、観光振興を語るのに程遠い。道徳向上のアナウンス、教育、イベント等、実施されたい。
- 県外、お客様を歓迎したい。ゴーツーキャンペーンの再復活を期待したい。
- お役所仕事の考え方、行動ではなく、行政がリーダーシップを持って、取り組んで行かないとダメ。民間を上手く使ってという考え方は捨ててください。
- 安曇野市の観光振興と発展について望まれることは、観光推進体制の構築と強化(観光基盤の整備構築)である。このことは、町村合併以前より続く、既存観光関連事業者の枠組みを超えた観光地域づくり法人(DMO)的な組織づくりを立ち上げ、そこが核となり、プラットフォームとなって、機能していくことが重要である。産業全体を含めて、DX 戦略や SNS 情報発信など時代のニーズに対応した、観光に関心を示す様々な分野の事業者、団体が参加連携できる推進システムを構築し、「考えて動く観光戦略組織」が中心となって安曇野の観光振興を考えていくことが重要である。
- 10 年前の基本集落ベースで行われる土地利用条例の粗末さ、安曇野市の人口減少を止めるための施策は？外から入れる前に、中から出ていくようでは魅力もクソもない。市の人口が増え活気づくからこそ、観光客も魅力を感じて来てくれる、と考えます。新しい魅力ある人々が、気がねなく移住して活気づけてくれるような土地開発を望みます。空き家も増えすぎていてゴースタウン化しています。ルールを見直さなければ何も変わりません。
- 安曇野市のブランドデザインを明確にし、豊かになるならとか、便利になるなら何でもやることは、止めて欲しい。



- 安曇野市は、観光に対する予算削減が、観光を衰退化させてきているように思う。市長を中心に、もっと企画力のある人材を入れ、10年後のビジョンを明確にし、安曇野ブランドを高める必要があると思います。
- 安曇野の一番の魅力は、北アルプスの見える環境だと思います。最近、重柳あたりに工業団地？（倉庫？）が出来たり、山ろくにコンビニができるという話があり、危惧しております自然環境こそ宝という意識を、住む人々がどれほど感じているのか？行政としてどうとりこんでいくのか？これ以上の開発はいりません。
- 次期ビジョンに必要な事。1) 過去10年の観光振興の結果報告と反省。2) 次期ビジョンへの市民参加。上記二つの為に、市民を交えた座談会や zoom ミーティングを行う。
- アートヒルズやスイス村等、大きい施設が空いたまま放置されている事が気になる。音楽ホールを作るなど、イベントで人を呼び込むことが出来る施設の開発をした方が良い。
- 安曇野の魅力…自然の豊かさ、北アルプスの景観、水、作家のギャラリーの多さだと思います。それを最大限にアピールすれば観光客は来てくれると思うのですが…特に何かを作るのではなく(建物や施設を)…。
- 自然に頼り過ぎている感じがする(年配者向け)。もっと都会の若者を(公共交通の便が悪いことがネック)ターゲットにしたらどうだろうか？(おしゃれ、きらきら、SNS 映え)
- 田畑を残すこと。開発は発達にならない。
- やりっ放しでない観光地の整備、警備が必要。
- 樹木が生い茂り、車が通行しづらくなっている箇所がある。観光客のために整備をするとよいのではないかと思います。
- 町なみを整える。歩道をきれいにする、雑草の除去、歩道の樹木植栽は管理できない物は撤去する。車いす、ミニカーが通れる広い歩道の整備、こぎれいな街。
- 泊まりで一日すごせる所は北アルプス以外にはないと思う。登山で収益を得るのはほんの一部しかない。エプソンに替わる大企業でもうちの方がよい。
- 官と民が立場を越えて行動しなければならないと思います。
- 「野やき」は環境的にもイメージ的にもよくないので、やめるよう働きかけてほしい。
- 出来る限り参加し、協力していきたい。
- 新田交差点～下堀へ向かう道路、田屋村橋からの交差点で農道を横切る時の道路の凸凹、観光に力を入れるなら道路の舗装もこまめに直して欲しい。
- 安曇野の特色である景観を損ねるような開発は規制してもらいたい。
- 観光案内所か案内人を沢山作って欲しい。
- せっかく築きあげた「安曇野市」ブランドが消えてしまわないようにしていただきたいです。きた方をがっかりさせないために内からの協力もいただきたいですが、つきなみですが、全国区のテレビや映画を呼ぶということも期待したいです。
- 観光地と言われている所のトイレの新設、充実。(例)明科旧篠ノ井線廃線敷、第2白坂トンネル駐車場。大型バスの発着点になっているが工事用の簡易トイレ1発しかないなので、バスのお客様には非常に不便である。
- 自然環境を活かした街づくり。スポーツを通じた町づくり。環境整備(ハード、ソフト)への積極的な投資。

- 安曇野市の住民には教育に熱心の人が多いので、外国人の入りやすい教育関係の学びやすいように外国語等の多い関係の環境があると良いと思います。
- 観光に関係なく安曇野が魅力ある街になり人が集まる事が重要で、そのための施策をお願いします。もし安曇野市を観光地として奨めていくのであれば、安曇野市の本当の魅力は何かを皆で考える場が必要なのではないですか？
- 以前、USJ を復活させた人物の話ですが、その地域に有る物を魅力的に発信する。この安曇野は自然豊かな部分をアピールし、都会にならない、自然を壊さない道を見付けながら人を誘致する。通信網の整備は必然だが、田舎安曇野をアピールする事で良いのでは。
- 近隣自治体と連携して松本盆地圏として取り組むことが重要だと思います。
- 駅周りの町並の活性化。
- 観光化がやる気なさすぎ。真剣に取り組んでほしい。白馬とかに行って勉強して下さい。
- 情報共有。人材育成。
- 交通の悪さや、市内を回るには、リスクが高い。白馬のように、ワクワク感がまったくない市だと思う。
- 自転車用のインフラ(道路等)の整備。景観(田園風景等)維持の為の支援。
- 安曇野市のイメージに合う「わさび」を中心にした観光が良いと思う。少しわさびを疎かにしている様に見受ける。広がりわさびがキーワードと思う。長峰山展望台の早期開発を望む。道路ではなくリフトやゴンドラなど、金も落ちる観光を考えて欲しい。
- 安曇野市内をどこでもアクセスしやすい鉄道、バスの整備が必要(車がなくても)。安曇野はずばらしい自然があるので、観光(観る)だけで終わらせず、市内にお金を落とす工夫が必要。自然を活かしたアスレチックや宿泊施設やアウトレットモール、野外フェスやイベントなど。
- 「安曇野」というイメージだけの観光。「安曇野」のイメージの具体化策が必要。長峰山からの北アルプスの眺望を観光に活かす。Ex ふもとからリフトをかけ誰でも簡単に行かれるようにする。
- 当社は、自然との共生を企業理念の一つとしている。ここ数年で野生の猿の出没が増えており。里山(市街地付近)まで群れで頻繁に降りてきている。農作物の被害は勿論の事、観光振興においても建物に侵入する事例もあり、人間を威嚇し襲うような素振りまで見られる。観光資源としての野生動物と人間がどう共存していくか検討が必要と思われる。前述の野生の猿については、頭数を減らす積極的な対策が必要と思われる。
- いつもありがとうございます。
- 観光、農業、商業等、全ての業種が関わったまちづくりが必要だと感じる。まだまだ安曇野市としての一体感がない。誰も取り残すことがないまちづくりが必要だと思う。」
- 現在 70 歳前後の方が 20 代の頃は安曇野や清里などが女性向け雑誌によく取り上げられ若い世代が安曇野にも多く訪れていたと思う。現在観光に訪れるのはその方々の再来が多いように感じる。今の若者にとってもっと魅力のある行ってみたいと思ってもらえるまちづくりが必要だと思う。長期的に考えてもっと若い人に来てもらいたい。
- 行政の後押し

- ”すでにやめてしまった観光施設(アートヒルズなど)を有効に利用して、観光振興だけでなく住民の生活のためになんとかならないか考えてほしい。たとえばプールが全くなくなってしまった安曇野市、アートヒルズなどを利用して温泉の湯を使って屋内プールを作ったらどうか。屋根付きで温泉ならば一年中使えて住民も観光客も楽しめると思う。フロンティアにあるコメリの建物もプールにできるかもしれない。まずは住民の生活を向上させ次に観光である。
- 昔人のように観光を利用して地元を活性化させようとする大きな心の持ち主は今いない。だからこそ公共(市)の事業としていろいろ考えてほしい。
- ハーフマラソンのコースを検討してほしい。安曇野にはあずみ野公園など豊かな自然がある。合併前の5町村を毎年コースをかえて大会をしてほしい。”
- 最近山麓線(穂高有明地区)にコンビニエンスストアが出来ると噂に聞く。景観の維持を心配するものとして、安曇野市観光課と安曇野市都市建設部、建築住宅課建築景観係とのつながりはどうなっているのか。色々な部分がバラバラに動いている様で安曇野市としてどうしたいのか統一した方向を知らせて欲しいと思う。
- 自然を大切にする。宅地開発を節度をもつ。昔よりの住民を大切にする。
- 山林の木がどんどん伐採されています。生ぬるい規正(制)では間に合わない。ミカゲ土壤の貧栄養の地域なので木の成長にとつともなく時間がかかるため、今生えている木々は本当に貴重である事を強く認識してほしい。
- 現在使っていない場所(土地)建物を有効に使いたい! ※事業所は現在松本市
- 週末や繁忙期だけでなく平日にたくさんの観光客を呼べるような努力をするべき。
- 市役所担当者の育成